

# 広島における科学教育ボランティア養成

**高橋 裕子** たかはし ゆうこ

科学教育サポートネット広島 会長

JST 理科大好きコーディネータ(2005,2006)

日本科学未来館 科学コミュニケーター短期研修修了

広島市科学技術市民カウンセラー 副座長

(広島市科学技術市民カウンセラー・サイエンスカフェ部会コーディネータ)

## 背景

1860年頃から130年あまり続いたキャッチアップの時代が終わり、1990年代以後はフロントランナーの時代となってきている。目標を自ら創り出す、創造性豊かな人材を育てることが必要。

ところが我が国が直面している問題として若年人口の減少と青少年の理科離れの理由により、よりいっそう多くの創造的人材を生み出す努力を必要とする社会となってきている。

科学教育サポートネット広島では、ボランティアとしての『科学教育ボランティア』の認知度の低さ、および広島で科学教育ボランティア養成をおこなっている団体が他にないことから『科学教育ボランティア養成活動』を企画・実施している。

広島市の目指す都市像: **国際平和文化都市**

**広島市科学技術政策大綱**(2003年6月策定)

### ・基本理念

科学技術の真に人間的な目的のための利用

科学技術を人類の平和と幸福のために創造し、利用していくこと

### ・基本理念の具体化

豊かな社会の創出とその持続的な発展

生活者としての市民の重視

## 大綱に基づく施策の基本方向

- |                |   |
|----------------|---|
| 1: 市民ニーズの実現    | 市民と科学技術の新たな関係の構築<br>広島市科学技術市民カウンセラー(別紙)     |
| 2: 社会的課題の解決    | 社会の持続的発展に向けた取り組みの推進<br>科学技術を見守る「ヒロシマ」としての発信 |
| 3: 地域の科学技術力の強化 | 産学の研究開発機能の高度化と連携の促進                         |
| 4: 次代を担う人材の育成  | 科学技術教育の充実<br>サイエンスボランティアの育成                 |